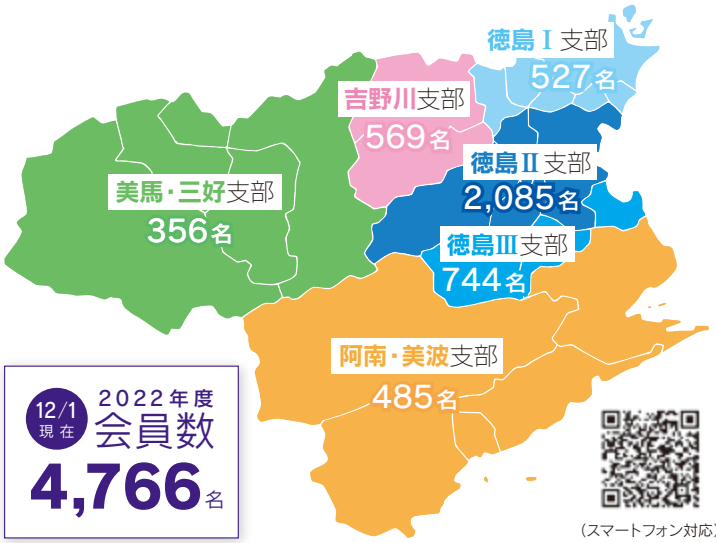
公益社団法人徳島県看護協会
TOKUSHIMA NURSING ASSOCIATION
2023.1.6
協会ニュース

和

No. 104

表紙　写真提供　森山節子様



12/1現在　2022年度 会員数 4,766名

（スマートフォン対応）

CONTENTS

会長挨拶 …… 2
知事要望 …… 2
秋の叙勲および表彰 …… 2
職能委員会活動報告 …… 3
支部活動報告 …… 4
第38回徳島県看護学会 …… 5
令和４年度支部三職能合同集会・研修会の報告 …… 5
キラキラ新人さん …… 6
2022年度潜在看護職研修会を開催しました …… 7
勤務環境改善推進事業「医療機関管理者研修会」の開催 …… 8
ナースセンターだより …… 8
私の趣味 …… 9
院内助産シンポジウム …… 9
火災や風水害等に遭われたとき …… 10
ワンポイントアドバイスNo.47 …… 10
看護職員業務従事者届 …… 10
令和５年度の継続について …… 10
編集後記 …… 10

会長挨拶

会長 **稲井 芳枝**

皆様、明けましておめでとうございます。お健やかに新年をお迎えのことと存じます。日頃は、公益社団法人徳島県看護協会の活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行が懸念される中、新型コロナへの対応が高齢者や重症化リスクのある方を強化・重点化する方向に転換するとともに、国民のコロナに対する考え方も変化し、withコロナに向けた社会経済活動が進められようとしています。

また、一方で、ワクチン接種の更なる進展や治験薬の承認など、今後の日常の医療提供体制に戻る道筋も見えてきたように思います。

このような中、長期にわたり、日夜最前線で働いておられるすべての看護職の方々に、心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

これまでのコロナ対応から看護の役割が明確となり、尽力された看護職への評価は益々高まっています。

折しも、政府においては、令和４年診療報酬改定により「看護職員処遇改善評価料」が示されたところですが、今後は全ての看護職の処遇改善につながることを期待しています。

本会としましては、2040年に向けた全世代型地域包括ケアシステムにおける看護提供体制の推進と新未来社会のニーズに応えうる人材の育成・確保・定着について政策提言を行うなど、生涯看護職として誇りと自信を持って働き続けられるよう事業推進と環境整備により一層取り組んで参りたいと考えております。

さて、徳島県看護協会の会員数は、昨年末時点で4,766人となり前年に比べて減少しており、円滑な事業推進と安定した協会運営のためにも更なる会員拡大に向けた努力が必要と考えております。

今年も、引き続き、多くの皆様にご協力頂き、事業を進めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。そして、2023年が皆様にとって平和で心穏やかな一年になりますよう、ご祈念申し上げます。

知事要望

公益社団法人
徳島県看護協会
R4. 12. 21（水）

Ⅰ．全世代の健康を支える看護機能の強化
- ●看護提供体制の構築
  - 病院の外来・診療所における看護機能の明確化
  - 訪問看護・看護小規模多機能型施設の提供体制強化
- ●地域における看護職の確保と活躍推進

Ⅱ．新未来社会のニーズに応えうる人材の育成・確保・定着
- ●看護職の働き方改革の推進
  - 多様な働き方の周知と取り組み
  - 看護業務の効率化
- ●看護基礎教育４年制の推進

秋の叙勲および表彰

瑞宝単光章
千田 幸代 様

高齢者福祉功労者等に対する
県知事表彰
安部 五月 様

活動報告

保健師職能委員会

専門性の向上とキャリア形成を目標に！

委員長
原 美智代
Michiyo Hara

保健師職能委員会では、全世代型地域包括ケアシステムの構築に向け、保健師の専門性の向上とキャリア形成の推進を目標として、活動を行っています。

例年は、保健師の専門性向上のための研修会や、同世代及び世代を超えた保健師間の連携強化のための「職能集会（交流会）」を開催していますが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、計画が思うように進まない状況です。

しかし、今年度は、感染対策をしっかりとした上で、お互いの顔と顔が見える研修会や交流会の開催に向け準備中です。

また、令和４年10月には、保健師・助産師合同研修会を開催し、妊娠期から産後・育児期における支援について、保健師と助産師の連携について考えるとともに、母子とその家族の支援について学ぶ機会となりました。

現在まで培われてきた保健師としての専門性や技術を次世代の保健師に伝えるとともに、これからも、保健師職能として、多くの看護職の方が参加できるような魅力のある研修会を企画・運営することで、目標達成を目指したいと考えています。

活動報告

助産師職能委員会

母子へ安心・安全な出産・育児環境の提供と全ての女性への生涯にわたり支援できる体制づくりをめざして

委員長
森内 洋美
Hiromi Moriuchi

助産師職能委員会は、母子のための地域包括ケア病棟の開設・運営の推進、全ての女性の生涯にわたる支援ができるよう、様々な職種と連携し仕組みをつくり支援していくことを目標として取り組んでいます。

昨今、母子を取り巻く環境は、家族形態の変化や晩婚化・晩産化によるサポート不足に加え、産後うつなどのメンタルヘルスの変調、多胎や低出生体重児などをはじめとする妊産婦と子どもの身体的問題、複雑な社会的ハイリスクなど多様化している現状があります。子育ての環境は母子だけではなく、父親も含めた家族への支援を妊娠期から始め、子育て期を迎える必要があるとも考えられます。

今年度は、10月に保健師職能と合同研修として、切れ目ない支援方法を見出すために「ネウボラに学ぶ切れ目のない子育て支援～保健師・助産師の連携について～」、11月には、助産師活用推進事業と合同でシンポジウム「院内助産を考える～助産師の専門性を生かしていくために～」を開催しました。また、８月・２月にはスキルアップ研修会も開催し、働く環境・子育ての環境の両面から、妊産婦の切れ目のない支援のあり方を考えていく機会にしたいと思っています。今後とも委員会へのご協力をよろしくお願いいたします。

活動報告

看護師職能委員会

看護師の働き方改革を学ぼう！

委員長
宮本 美恵
Mie Miyamoto

令和４年９月23日に看護師職能Ⅰ交流会・研修会が開催されました。日本看護協会労働政策部看護労働課の奥村元子先生にご登壇いただき、「看護師の働き方～健康で元気に働き続けられる働き方改革とは～」についてご講演いただきました。働き方改革とは、働く方々が個人の事情に応じた多様で柔軟な働き方を自分で「選択」できるようにするための改革です。日本看護協会では、全ての看護職個人が生涯にわたり健康で安全に働き続けられる働き方と、個人の多様な属性等に応じ、組織が看護職個人の働き続けられる働き方を実現するための方策について検討が重ねられています。今回の講演では、働き方改革法の進捗状況や看護労働の現状と課題など、様々なデータから看護職の現状を知る機会となりました。

職場環境によって抱える問題は様々であり、新型コロナウイルス感染症や高齢化に伴う医療需要の増大は今後の課題となっています。多方面から現状を捉え、あらゆる看護の現場で働く看護職が、健康で元気に働き続けるために働き方改革を進めなければならないと改めて考えさせられました。

今後も看護師職能委員会活動として看護職を取り巻く様々な問題に取り組んでいきたいと思います。

支部活動報告

支部長会代表　喜来　浩美
（徳島支部Ⅰ）

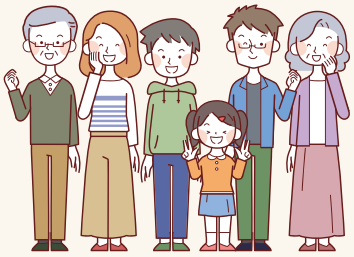
日頃より支部活動に、ご理解とご支援を頂きありがとうございます。

６支部の主な活動は、常設「まちの保健室」、施設交流会、イベント事業、看護の出前事業など、年間の事業計画に沿って地域に密着した活動を行うことにあります。しかし、この２年間は「まちの保健室」、イベント事業においてはコロナ禍の影響を受け、中止せざるを得ない状況でした。WITHコロナ時代に応じた「まちの保健室」を開催できないか、６支部で検討を重ね、感染対策を中心に「家庭でできる感染症対策」「正しい手指消毒」などのポスターを作成し、アルコールで手指消毒の実演をして頂くという、例年とは違った形式で県内３か所において７月から再開いたしました。

施設交流会では、顔の見える関係を大切にし、施設間の看護師の交流・情報交換を行っています。また、地域サービスとしては、イベント参加や地域の小学校・中学校・高等学校に出向き、「いのちの大切さ」や「看護師・助産師の仕事」などのテーマで出前授業を行っています。

急な感染拡大により、安定した活動が十分できないこともありますが、今後も地域住民の方々にとって看護職がより身近な存在となれるよう、看護職と地域をつなぐ事業を展開していきたいと思いますので、何卒ご協力を宜しくお願いいたします。

支　部	地　　区	支部長
徳島Ⅰ	鳴門市・板野郡	喜来 浩美
徳島Ⅱ	徳島市・名西郡・名東郡	橋本 幸子
徳島Ⅲ	小松島市・勝浦郡	久米 宏実
阿南・美波	阿南市・那賀郡・海部郡	舘　美加
吉野川	吉野川市・阿波市	三木 真澄
美馬・三好	美馬市・美馬郡・三好市・三好郡	岸本小百合



〈常設まちの保健室〉
東部：スーパーセンターマルナカ徳島店
南部：阿南ショッピングセンター（アピカ）
西部：道の駅貞光ゆうゆう館

第38回徳島県看護学会

第38回徳島県看護学会が12月17日（土）に徳島大学・大塚講堂で3年ぶりに一堂に会して開催されました。参加者は194名でした。

初めに、稲井学会長より挨拶があり、その後、6施設より口演発表7演題、示説発表3演題の発表が行われました。

今年度優秀賞の該当はありませんでしたが、奨励賞には1群2席で発表された、JA徳島厚生連阿南医療センター　清原誘乃さんが受賞されました。

特別講演は、関東学院大学　研究・教育アドバイザーの金井Pak雅子先生にお願いし、「これからの医療福祉の動向～看護職としての役割発揮～」をテーマにご講演いただきました。2040年を見据え看護に求められる役割も拡大する中、チーム医療のキーパーソンとして大変有意義な講演となりました。

令和4年度支部三職能合同集会・研修会の報告

喜来 浩美

令和4年度支部三職能合同集会・研修会を11月23日（水・祝）にハイブリッド形式で開催し、80名（会場参加が22名、Zoom参加が58名）の方が参加されました。稲井会長挨拶のあと、三職能の各委員長より活動報告がなされ、活動の周知がなされました。

今年度の研修会のテーマは「ハラスメントを生まないコミュニケーション力」とし、徳島文理大学短期大学部商科講師を務められている川道映里先生に講師をお願い致しました。「上司と部下、患者さん・ご家族と職員、同僚間などお互いが不快な思いをせず、お互いの意見がきちんと相手に伝わるコミュニケーションスキルを学ぶ」という、今回の研修の目的にそった具体的でわかりやすい講義内容でした。「怒る」という感情がすべて悪いのではなく、なぜ怒っているのか、なにに怒っているのか等を自問自答し、明確にかつ整理するための考える上でのポイントや、アサーションになるためのポイント等々のご教授を頂きました。多くの質問にもご丁寧にお答えいただき、たくさんの示唆を頂くことができた有意義な研修会となりました。

キラキラ新人さん

テーマ：私の目指す助産師像

思いに寄り添って

徳島県立中央病院 5階北病棟 **上田 千尋**

入職して早半年が経ちました。患者さんに「初めと比べて慣れたね。」と言っていただき自分自身も成長を感じています。まだまだ未熟な点は多くありますが、先輩方や患者さんからたくさんのことを学ばせていただいております。これから本格的に助産業務をしていくにあたり、母子の命を預かるという責任感を感じていますが、母子の安全を第一に考え、妊産褥婦さんの思いに寄り添い個別性のある丁寧な助産を提供したいと思っています。

テーマ：目指す看護師像

日々の学びを大切に

徳島大学病院 東病棟6階 **大久保 柚依**

入職してから早半年が経ちました。病棟では病状の回復と増悪、生と死が常に隣り合わせであり、そこに携わることへの責任感にやりがいを感じる一方で、自分の未熟さに不安は尽きません。しかし、先輩方に支えられながら、日々成長できる環境に感謝して、多くのことを学んでいます。知識と技術を併せ持ち、患者さんの思いに寄り添い、ニーズに合った看護を提供するという私の目指す看護師像には程遠いですが、学び続ける姿勢を大切に一歩ずつ前に進んでいきたいと思います。

テーマ：私の目指す看護師像

患者様の声に寄り添う看護

徳島赤十字病院 **新開 彩音**

4月に入職し、早くも半年が過ぎました。患者様と関わる中でコミュニケーションをはかる大切さを日々感じています。在院日数が短く、1人の患者様とじっくりと関わることが難しいこともありますが、限られた時間の中でも目と目を合わせた会話を心掛けています。また、会話を通して多角的に心身状態を把握し、看護ケアを提供することで、患者様の安心につながると学びました。まだまだ未熟な新人看護師ですが、患者様の声に寄り添った看護を実践し、1人でも多くの支えになれるよう努めていきたいと思います。

テーマ：私の目指す看護師像

気持ちに寄り添う看護を

阿南医療センター **新田 奈那**

看護師として働き始めて、約半年が経ちました。慣れない業務や自分の知識・技術の未熟さに葛藤する毎日ですが、先輩方の丁寧な指導の下、たくさんのことを学ぶことが出来ています。私が目指す看護師像は、学生の頃から変わらず「患者様の気持ちに寄り添うことのできる看護師」です。実際に看護師として働き、忙しい業務の中で患者様一人一人に寄り添うことの難しさを感じていますが、看護師は患者様に一番近い存在であるため、忙しい中でも寄り添う気持ちを忘れずに、患者様と関わっていきたいです。

テーマ：目指す看護師像

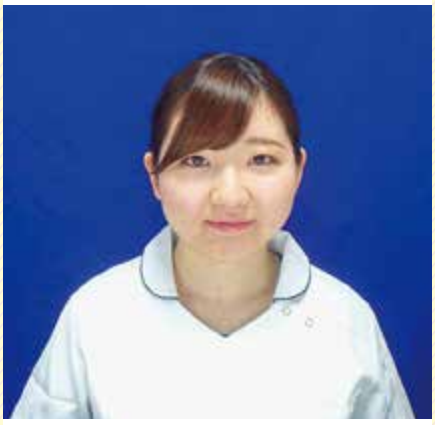
一人一人の患者さんに向き合える看護師を目指して

徳島大学病院 西病棟8階 **濱田 紗季**

入職し半年が経ちました。様々な患者さんに関わる中で印象に残っていることがあります。夜中にトイレ介助など頻回に対応していた患者さんが、何度も「申し訳ない」と言っていました。私が「他に気になることはないですか、いつでも呼んでください」と声をかけると、患者さんから「来てくれたらホッとするなぁ」「ずっとおってくれたらいいのに」と言われました。できないことばかりで落ち込んでいた私にとって、その言葉はとても嬉しいものでした。これからも一人一人の患者さんに向き合い、「あなたがいてくれてよかった」と思っていただけるような看護師になりたいです。

テーマ：私が目指す助産師像

お母さんと赤ちゃんに寄り添う助産師



阿南医療センター **福田 早紀**

病棟に就職し、半年が経過しました。コロナ禍であり、現在立ち会い分娩ができずに心細さを感じる産婦さんが多くいると感じました。そのような産婦さんに、分娩後「そばにいてくれて安心しました」とおっしゃっていただいたことが印象に残っています。コロナ禍での分娩は特に不安が強いと思います。安全に分娩介助をすることはもちろんですが、可能な範囲で産婦さんの希望に寄り添えるようサポートできる助産師に成長していきたいと思います。

テーマ：私の目指す保健師像

住民一人ひとりに寄り添うことのできる保健師を目指して

徳島保健所　**森 愛友美**

私は現在、徳島保健所で主に感染症業務に携わっています。入職し1年が経ちましたが、まだまだ未熟で、住民の方々に貢献できているのかと不安に思うこともあります。その中で、住民の方から「対応してもらえたのがあなたでよかった」という言葉をいただき、微力ながら保健師として貢献できたのだと実感し、励みになりました。今後も保健師として、住民の方々の気持ちや生活に寄り添うとともに、健康で安心して暮らせる地域づくりに尽力していきたいです。

テーマ：目指す看護師像

考える習慣を継続し、アセスメント力のある看護師になる

徳島赤十字病院　**安野 桜子**

私は現在、臨床研修看護師制度で一般病棟と救命部門でローテーション研修をしています。研修を通して点と点の学びが線となり、学習する楽しさを感じています。また、患者様、ご家族、医療スタッフから信頼されている先輩看護師に出会うことができました。その先輩は、あらゆる情報を関連させて全人的に患者様をとらえ、今後起こりうる状態を予測しながら、変化を見落とさず観察し、形式的ではなくアセスメントをした上で患者様に関わる看護師でした。そのような看護師になれるよう、今後も知識・経験を積み重ねていく努力をしたいと思います。

テーマ：目指す看護師像

患者さん一人一人に合わせた看護を

徳島県立中央病院 8階南病棟　**油谷 綾乃**

働き始めて半年が過ぎ、仕事に少しずつ慣れてきた安堵感と共に、自分が成長できているのかと不安に感じる時もあります。しかし、温かく見守ってくださる患者さんと、熱心に指導してくださる先輩方に支えられ、日々学び業務に励んでいます。多くの患者さんと関わる中で、退院後の生活を見据えた看護の重要性を強く感じています。状態の把握・管理を行いながら、入院前に近い状態で生活することができるように、患者さんそれぞれのニーズに合わせた看護ができる看護師を目指します。

2022年度

潜在看護職研修会を開催しました

目　的　最新の看護知識・技術を得ることによって、スキルアップを図り、新型コロナウイルス感染症対応に従事が可能な看護職の人材確保に繋げる。

対象者　ワクチン接種等の新型コロナウイルス感染症対応に従事した徳島県内の潜在看護職等

テーマ　急変時の看護について

演習　あっぱくんライト・AED

日　時　10月27日（木）13:00～15:40

講　師　徳島市民病院 救急看護認定看護師　**猪子 美由紀** 氏

参加の方のアンケートより

- コロナ禍でのBLSについても学べて良かった
- BLS開始ポイントや、実際に胸骨圧迫を行いながら圧迫の仕方のポイントを教えて頂いて分かりやすかった。自信がついた
- AEDの研修は何回か受けたことがあったが、忘れていたこと、新しく知ったことなどあり、勉強になった

テーマ　医療安全について

日　時　10月11日（火）10:00～11:00

講　師　徳島大学病院 安全管理部師長 ゼネラルリスクマネージャー　**大坂 朱美** 氏

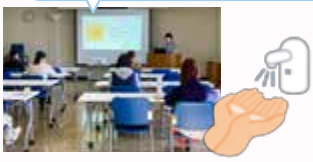
テーマ　感染症に対する基礎知識を身に付け、感染症対応に強くなろう！

日　時　11月10日（木）11:00～12:00

講　師　吉野川医療センター 感染管理認定看護師　**岩佐 真弓** 氏

参加の方のアンケートより

- 医療安全については、個人の対策だけでは防止できないことが分かった。勇気を出して声に出してみることが大事だと思った
- 標準予防策の復習と共に災害時の注意、対策が大変参考になった



勤務環境改善推進事業
「医療機関管理者研修会」の開催

徳島県看護協会では、「働き方改革」という社会の流れのなか、重点事業の一つに、看護職が「健康で安全に働き続けられる職場環境づくり」を挙げ、事業を推進してまいりました。

看護職が誇りを持って働き続けられるように、日々の業務やスキルアップのサポートを行い、看護の安全性や質の向上を目指し、職場環境づくりに取り組んで行きたいと考えております。

今年度は、令和４年11月18日（金）に医療機関管理者研修会を開催し、17施設の看護管理者22名の参加がありました。

田岡病院・徳島市民病院・川島病院の看護部長の方々から、取り組まれた業務改善や職場環境づくりの報告をしていただきました。その後、参加者と成果を共有し、意見交換を行い、今後の各施設でのより良い職場環境づくりに繋げることができました。

ナースセンターだより

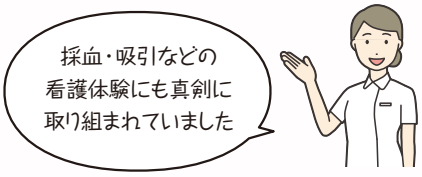
県北部セカンドキャリア看護職員就職マッチングフェアを開催しました

今回初めて、セカンドキャリアを対象に県北で就職マッチングフェアを開催しました。

求人施設には、55歳以上の経験豊かな看護職の方に、多様な働き方を提案していただきました。

参加した求職者の方々は、自分に合った働き方、職場に出会うため、求人施設の勤務形態や業務などについて、熱心に確認していました。

- 参加求人施設　17施設
- 参加求職者　28人



私の趣味

徳島県東部保健福祉局〈徳島保健所〉保健師
宮上 和美
みやかみ かずみ

仕事は二の次、趣味に打ち込む毎日

ピアノ、人形劇、バドミントン、コーラス、オカリナと多趣味な私です。最長は10代から継続している箏で、今は三味線も始めています（〇〇の手習い）。難しいがゆえ、弾けたときの達成感は格別です。そのほか、自己流フェイクフラワーアレンジメント、膨大な敷地の草抜き、気分次第で手伝う農業も趣味の域です。入庁の辞令交付式でいただいた知事からの訓示、「裏芸を磨き人間味のある公務員を目指せ」を真っ向受け止めた結果が、私の趣味人生です。

院内助産開設に向けた取組に関するシンポジウムを開催しました。

令和4年11月19日（土）にグランヴィリオホテルで助産師職能委員会・助産師活用推進事業合同の院内助産開設に関するシンポジウムを開催しました。

テーマは、「院内助産を考える　～助産師の専門性を生かしていくために～」と題し、医師とのタスクシフト／シェアを見据えた徳島県初のシンポジウムとなりました。参加者は65名。シンポジストは、院内助産を開設して12年目になる病院の看護管理者、医師、助産師、院内助産で出産した女性の4名。発表の後、活発なディスカッションを行いました。近い将来助産師の専門性を生かした働き方が出来るようになることを期待します。

協会ニュース 和 No.104
2023年1月6日発行　発行：公益社団法人徳島県看護協会　〒770-0003 徳島市北田宮1丁目329-18　TEL：088-631-5544　FAX：088-632-1084　URL https://tokushima-kangokyokai.or.jp/
発行者：会長 福井芳枝　編集：広報出版委員会　印刷：(協)徳島印刷センター

ご存知ですか??

火災や風水害等に遭われたとき

社会経済福祉委員会

次の区分により見舞金が支給されます。

区　　分	被災の程度	見舞金の額
火災の場合	家屋全焼	30,000円以内
	家屋半焼	20,000円以内
風水害及び震災の場合	家屋全壊	30,000円以内
	家屋半壊	20,000円以内
	家屋傾斜、床上浸水	10,000円以内

※公益社団法人徳島県看護協会の規程によります。

医療安全対策 No.47

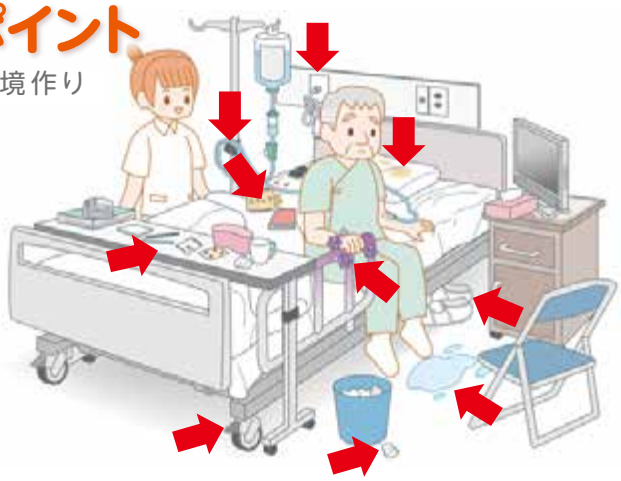
ワンポイントアドバイス

5S活動 療養環境整備のポイント

安全・衛生的・生活しやすい・心地良い　環境作り

5S活動
患者さんの療養環境も含め取り組んでみましょう

- **整理**　不要なものはすてる
- **整頓**　必要なモノを取り出しやすくする
- **清掃**　きれいな状態に掃除する
- **清潔**　汚れのない状態を維持する
- **しつけ（習慣）**　決められたことを実行する



お忘れではありませんか？

今年は2年に1度の
「看護職員業務従事者届」
の年です。

12月31日現在で保健師・助産師・看護師・准看護師として業務に従事されている方は法律により届出が義務付けられています。今年度から厚生労働省ホームページで「医療従事者届出システム」の運用が開始されました。厚生労働省のホームページから「医療従事者届出システム」を活用したオンライン届出もしくは届出票（紙）を従事場所を管轄する保健所へご提出ください。

お問い合わせ　県医療政策課看護担当　TEL: 088-621-2226

令和5年度の継続について

◆**継続のお知らせは届いていますか?**
会員情報・口座情報に変更のある方は、変更届をご提出ください。
変更のない方は、提出不要です。

◆**会費引き落とし期日が迫っております。指定口座の残高にお気を付けください。**

◆**新規入会・再加入等につきましては、書類をお送りいたしますので、徳島県看護協会までご請求ください。WEB入会をされる場合は、日本看護協会のホームページよりお手続きください。**

編集後記

皆様明けましておめでとうございます。昨年も協会ニュース「和」の発行にあたりご協力いただきありがとうございました。今年もより良い内容に努めて参ります。ご協力よろしくお願いいたします。
（広報出版委員一同）